

広報

ふながた



祝卒業証書

3月14日
最後の卒業式
(舟形小学校)

も

＜特集①＞ 4月から始まります！②～⑤

＜

平成24年度 フォトコンテスト⑩～⑪

じ

＜特集②＞ 「ふるさと新聞」 ⑫⑬

まちのわだい ⑭⑮

2013年

No. 649

3

新舟形小学校がスタート

かしこく やさしく たくましい 子ども像

町内4つの小学校が統合し、「新舟形小学校」が児童数272名でスタートします。

運動会や陸上競技大会、相撲大会など今までの各学校で行われていた行事も、新しい取り組みとなります。

▼問い合わせ／

舟形町教育委員会

☎ (32) 2111 (内線513)



樋渡 聖くん (舟形第3)

小学校に入学したら、いっぱいおべんきょうをしたいです。



樋渡 響くん (舟形第3)

4月から新1年生

地域づくり総合支援事業

地域の課題を解決する活動を支援

少子高齢化や人口減という状況により、高齢者の見守り体制、冬季間の除雪体制が低下、イベントの継続も困難になり、地域コミュニティが希薄化するなどの地域の課題が表面化してきました。町では地域の課題解決に対する話し合いや活動の取り組みに支援します。

- (例) ・地域課題を整理するための話し合い ・除雪ボランティアの受け入れ
・地域のコミュニケーションを図る行事の実施・研修会など

▼補助率／100% (上限100,000円) 飲食は除く。継続事業可。

▼対 象／町内会、連合町内会、その他の団体

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班 ☎ (32) 2111 (内線314)



不妊治療費助成事業

経済的、精神的負担軽減のために

不妊でお悩みのご夫婦が、その原因を調べ、妊娠しやすくするために行う治療が「不妊治療」です。不妊治療の費用は病院によって様々で、原因や症状、検査の内容によっても変わります。町では、不妊治療における負担を少しでも軽減するために助成を行います。

○特定不妊治療助成金…体外受精、顕微授精の治療をした場合
(助成金の額)

1回の不妊治療費用から県の助成を控除した額と50,000円のいずれか少ない額。1年に2回、通算10回まで。

○一般不妊治療助成金…特定不妊治療以外の治療をした場合
(助成金の額)

一般不妊治療に要した経費 (上限：年50,000円)

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課介護健康班 ☎ (32) 2111 (内線351)

不妊治療などの悩みごとについては、私たち保健師にご相談ください。



舟形町健康福祉課
保健師
東海林かおりさん

～特集～

4月から始まります！

4月はいろいろな出会いと別れがあり、仕事や学校も節目の季節となります。また、新しい制度が始まったり、仕組みが大きく変わったりする時期です。4月から始まるわたしたちの暮らしについてお知らせします。

▲舟形中学校卒業式V卒業生を送るアーチの先には新しい自分が待っています。

町HPがリニューアル

より見やすく、より親しみやすく

町のホームページを全面的にリニューアルします。
<http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

▼リニューアルの目的／

- 見る方が求めている情報や町から伝えたい情報を的確に素早く発信する。
- 災害時には必要な情報を素早く発信できるようにする。
- 高齢者や障がい者など多くの方々が使うことができるように、JIS規格の「AA」に準拠したものとする、など。

▼問い合わせ／舟形町総務課財政管財班

☎ (32) 2111 (内線246)



地域おこし協力隊が3名に

地域を変える力



地域おこし協力隊

意欲ある都市住民を受け入れ、農林漁業をはじめ地域の活動や住民生活支援などの活動を行います。

昨年度から地域おこし協力隊の2名が舟形町に定住し、地域力の維持・強化を図る一翼を担おうと日々励んでいます。そうした中、4月から新たに1名の協力隊員を迎えます。「地域に貢献したい」「人とのつながりを大切にしたい」「自然と共存したい」。そんな想いを持つ彼らを応援してください。みなさんの地域におじゃまします。

なお、地方自治体がこの事業に取り組む場合、平成25年度は隊員一人あたり400万円（報償費等は200万円）を上限に特別交付税にて財政支援措置を受けています。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班 ☎ (32) 2111 (内線314)

新規就農総合支援事業

新たに就農する方を支援

現在の日本の農業は従事者の平均年齢が66.1歳と高齢化が進むとともに「離農」する方が増え、休耕農地などが増加する傾向にあります。

持続可能な力強い農業を実現するためには、青年が新規就農者として定着することが必要です。このため、町では国の補助金を活用し、青年就農給付金を給付しています。

▼対象／農業所得2,000千円以上を目指す45歳未満の方

▼種類／○準備型……農業大学校などに入学し就農の準備をする場合、2年間給付を受けられます。

○経営開始型…独立・自営で就農を開始した場合、最長5年間給付を受けられます。

▼給付金の額／1,500千円×給付を受けられる年数（最長7年）

▼その他／定められた就農期間を経過しない場合は、給付金を返還しなければなりません。

▼問い合わせ／舟形町産業振興課農政班 ☎ (32) 2111 (内線422)



縄文の女神遺跡地等整備事業

西ノ前遺跡地を整備



国宝「縄文の女神」の所有者である山形県と西ノ前遺跡地がある舟形町では、平成24年度に西ノ前遺跡環境整備・広域活用検討委員会を組織し、環境整備に関するイメージや方向性について検討してきました。今後は、キーコンセプトを活かしながら、有利な補助事業を活用し、小国川・舟形駅・そして西ノ前遺跡を一体的に捉え、整備をすすめていきます。

▼事業費／12,557千円

▼キーコンセプト／

○国宝である「縄文の女神」のように、品格のあるものとする。

○「縄文」を醸し出し、「古代」へ誘われるような景観とする。

○新たなハコモノ施設の建築ではなく、自然的な景観を大事にする。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班

☎ (32) 2111 (内線314)

公共施設等耐震化事業

役場本庁舎の耐震補強工事

平成22年度に実施した役場本庁舎の耐震診断結果に基づき、耐震補強工事を行います。この工事を行うことで災害が発生した場合に復興拠点となる役場本庁舎の耐震強度を上げることはもちろん、来庁されたみなさんの命を守ることもつながります。

▼事業費／155,343千円

▼問い合わせ／舟形町総務課財政管財班

☎ (32) 2111 (内線241)



舟形町総務課危機管理室
室長 高橋 剛

万が一の有事の際、復興の拠点となるのが役場本庁舎です。工事期間中はご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

防犯灯LED化事業

町民の安全安心を守る

地球温暖化防止対策などの一環として、みなさんの安全を守るために町道などに設置している防犯灯のLED化を進めます。

LEDは従来の蛍光灯のものと比べ、エネルギー効率と耐久性に優れ、省エネと維持管理経費の節減も期待されます。今後2年計画で行う予定です。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課町民税務班

☎ (32) 2111 (内線326)

障がい者総合支援法

難病疾患を障がい者の範囲に

「障害者総合支援法」では、障がい者の範囲に難病などの方々が加わります。難病疾患対象となる方々は、身体障がい者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障がい福祉サービスなどを受けることができます。

▼手続き／対象疾患に罹患していることが分かる証明書などを持参し申請してください。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課福祉国保班

☎ (32) 2111 (内線341)

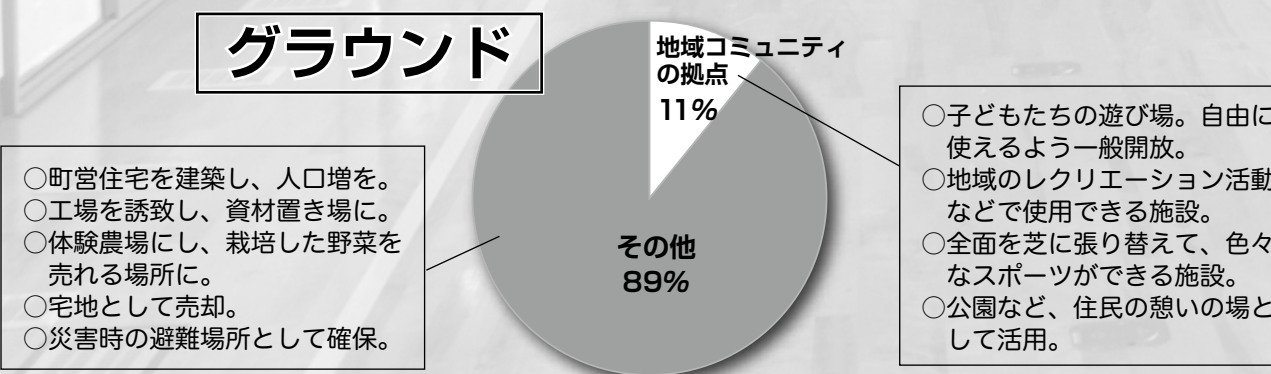
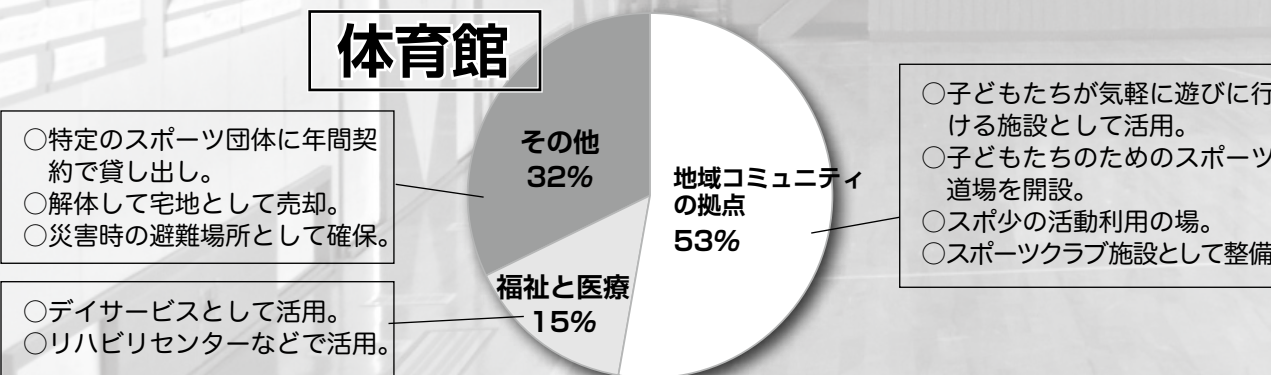
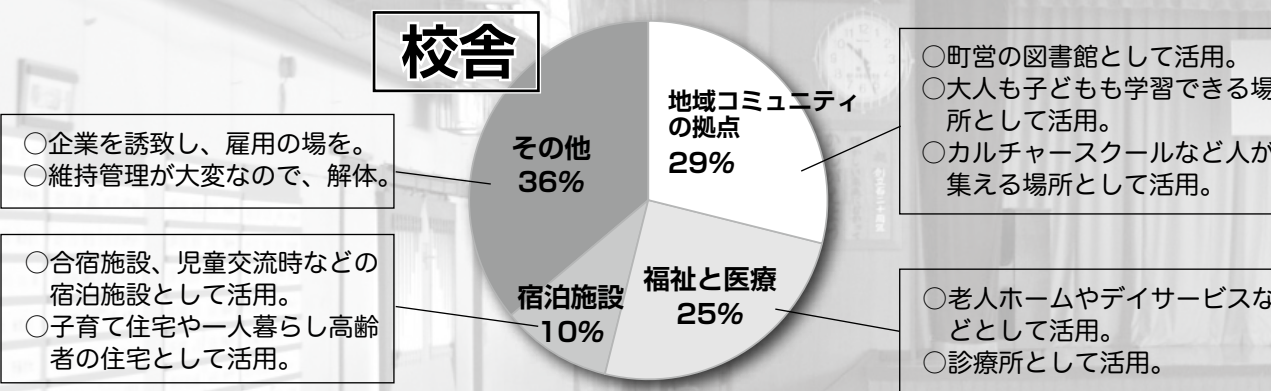
学校跡地利用検討 進捗状況

平成25年度新舟形小学校開校により、町有財産である小学校舎は、今後、教育施設として使用しなくなります。そこで、町では、有効に利活用することなどを検討する「学校跡地利用検討委員会」を平成24年8月に立ち上げました。

この委員会では、各小学校跡地を有効に活用するためにそれぞれの地域のみなさんの意見を聞くため、アンケート調査を実施しました。今回はアンケートの集計と跡地利用計画作成に向けての進捗状況をお知らせします。

「アンケート集計結果」

舟形町にお住まいの309名（長沢地区50名、舟形地区136名、富長地区73名、堀内地区50名）の方に「校舎・体育館・グラウンドを今後どのようにしていくべきか。」というアンケート調査を実施し、ご意見を伺いました。結果は次のとおりです。



「学校施設の状況」

学校名	面積 (㎡)	施設の構造	特記事項
長沢小学校	グラウンド	校舎：鉄筋コンクリート造 体育館：鉄骨その他造	・耐震診断不要（昭和63年建築） ・平成22年校舎・体育館屋根の大規模改修済
	建物面積		
	畑		
	計		
富長小学校	グラウンド	校舎：鉄筋コンクリート造 体育館：鉄骨その他造 ギャラリー：鉄骨その他造	・耐震診断不要（平成3年建築） ・体育館とラーニングセンターの屋根の改修工事が必要
	建物面積		
	駐車場		
	計		
堀内小学校	グラウンド	校舎：鉄骨その他造 体育館：鉄骨その他造	・平成15年耐震診断済 ・平成19年体育館を耐震補強済
	建物面積		
	計		
	計		

「学校施設の利用状況」

学校名	一般開放状況	集会所としての利用状況	避難所としての状況確認
長沢小学校	[定期利用] スポーツ少年団活動（週2回） [不定期利用] なし	長沢地区・富長地区・堀内地区では、地区公民館を集会所として使用。体育館などを利用するような集会は、長沢地区は生涯学習センター、富長・堀内地区は農村環境改善センターを利用して、学校施設の利用頻度は少ない。	一時避難所は、長沢地区は生涯学習センターと地区公民館で、富長・堀内地区は地区公民館に指定されている。
富長小学校	[定期利用] スポーツ少年団活動（週2回） [不定期利用] 若妻会、消防団活動		広域避難所として、長沢小学校、富長小学校、堀内小学校が指定されている。
堀内小学校	[定期・不定期利用] なし		

広域避難所とは自治体が指定する大人数の収容が可能な避難場所のこと。



「施設の状況と利用状況から」

週2回使用しているスポーツ少年団のバレーボール活動は、新舟形小学校開校により活動拠点が舟形小学校となります。集会所としての利用については、各地区とも生涯学習センターなどの代替施設があります。そのため、統合後は各小学校の一般開放は原則行いません。

また、避難所としては、長沢小学校と富長小学校は構造的に問題がなく、経年による老朽が心配される堀内小学校も耐震診断の結果、耐震基準を満たしています。いずれの小学校とも地区の中心部にあり、立地条件も良好なため、跡地利用が確定するまでの期間は広域避難所としての機能を確保する方向で検討しています。

今後、検討委員会を開催し、アンケート結果をもとに学校跡地利用計画を作成していきます。作成した計画はその都度広報紙でお知らせします。

▼問い合わせ／舟形町総務課 財政管財班 ☎0233（32）2111（内線241）

「当面の管理」

跡地利用計画を作成し、跡地利用が確定するまでの当面の間、次のとおり管理します。

- 【従来どおり】…光回線
浄化槽管理
- 【変更】…電気を高圧から低圧に、
水道は直圧方式に
- 【廃止】…電話、ガス、テレビ、
機械警備、プール

～跡地利用事例紹介～

赤松生涯学習センター（大蔵村）

旧赤松小学校を生活の向上と生涯学習の推進を目的に生涯学習センターとして利用しています。集団宿泊もでき、合宿などにも使われます。

<宿泊料金>	中学生	500円
	高校生以下	700円
	大人	1,000円

▼問い合わせ／赤松生涯学習センター ☎（75）2212

谷口がっこそば（金山町）

金山小学校旧谷口分校を料理を出す農家レストランとして利用しています。できるだけ地元で取れた素材を使い、地元の女性の方たちがそばを打ってお客をおもてなしします。

<営業時間> 土日、午前11時～午後3時
・そば打ちや草木染めなどの体験もできます。

▼問い合わせ／NPO法人 四季の学校 ☎（52）7577



谷口がっこそば

あなたの意見を“まちづくり”へ

まちづくり審議会委員募集

町では、地域の均衡ある発展及び住民の連携強化を図り、住民協働のまちづくりを推進するため、町長の諮問機関として「舟形町まちづくり審議会」を設置しています。

町民参加により、町政に町民の皆様の意見を反映していくために、委員として参加してくださる方を募集します。公募内容は次のとおりです。皆様のご応募をお待ちしております。

▼審議内容／まちづくりの計画の策定や推進に関する事項について、町長の諮問に応じて審議し、意見を述べていただきます。

▼募集委員／6名

▼公募資格／町内に住所を有し、現に居住している20歳以上65歳未満の方で、公共的・積極的に意見を述べられる方

▼任期／平成25年度～平成26年度（2年）

▼応募方法／①住所、氏名、電話番号、性別、生年月日

②現在の職業、勤務先

③応募理由

を申込用紙に記入し、郵送または持参ください。

※申込書はまちづくり課各班に準備しています。

▼応募〆切／4月10日（水）

▼申込み・問い合わせ／舟形町まちづくり課

・企画調整班

舟形町役場内 ☎（32）2111（内線312）

・東部班

生涯学習センター ☎（33）2556

・西南部班

農村環境改善センター ☎（35）2001



視察研修の様子



会議の様子

まちづくり審議会では
こんなことを協議してきました

●前年度の事業審査について

前年度の主要な施策の報告を受けて、実施済み事業に対しての意見を述べました。

●次年度の主要事業審査について

次年度に実施を予定している、主要事業の優先度について協議を行いました。その際、事業予定地を実際に見たり、具体的な説明を受けたりしながら、総合的に検討し、町長へ意見を述べました。

平成24年度 教育功労表彰

～スポーツや文化の向上に貢献～



2月18日、平成24年度の教育功労表彰式が舟形町中央公民館で行われ、受賞者一人ひとりに太田二三男教育委員長から表彰状が手渡されました。

この表彰は、町の教育・芸術・文化の向上と発展に貢献された方を対象に贈られるもので、今年度は、13名の個人と2団体が受賞しました。なお、中学生の部の表彰は、学校で行われています。

中学校の部（教育栄光賞）

西尾 浩暉（舟形中学校3年）

・山形県中学校総合体育大会
相撲競技 個人の部 第1位

野球部（舟形中学校）

・全日本少年春季軟式野球大会
兼第10回東北少年軟式野球新人大会
山形県予選会 第2位

一般の部（教育功労賞）

渡邊 舞（山形大学4年）

・第21回全日本大学女子サッカー選手権大会参加

木島 静江（洲崎）

・29年間の長きにわたり、児童に「子ども田植え踊り」の指導をされ、地域の伝統文化を守り続ける活動の功績が顕著である。また、練習を通して貴重な体験と児童の意欲を高め、児童の人格形成に寄与された。

一般の部（感謝状）

株式会社 伊藤組（野）

・子どもたちの活動の場である舟形小学校体育館下のピロティの整地作業をし、教育環境の美化に尽力。
・学校通学路（長者原地内）の街灯のLEDへの交換を無償で行い、通学児童の安全確保に尽力された。

鈴木美喜雄（山形市）

・プロジェクター機材一式を教育委員会にご寄贈いただいた。

服部 雄二（静岡県：福寿野出身）

・富長小学校に、毎月5千円の図書券を12年間ご寄贈いただき、児童に夢と希望を与え、町教育振興に貢献された。

高等学校の部（教育創造賞）

後藤 大樹（新庄神室産業高校3年）

・第63回山形県高等学校総合体育大会
相撲競技（個人選手権） 第1位
・平成24年度全国高等学校総合体育大会
相撲競技（個人選手権） 出場
・第67回国民体育大会相撲競技 少年男子出場

齋藤 南（山本学園高校2年）

・平成24年度山形県高等学校総合体育大会
テニス競技（女子団体） 優勝
・平成24年度東北高等学校選手権大会
テニス競技（女子団体） 第3位

富樫 魅鹿（山本学園高校1年）

・平成24年度山形県高等学校新人体育大会
バドミントン競技（男子学校対抗） 第3位

田中真奈美（鶴岡工業高等専門学校2年）

・第49回東北高等専門学校体育大会秋田大会
水泳競技（女子学校対抗） 第2位

高橋 駿太（山形商業高校2年）

・平成24年度山形県高等学校総合体育大会
バドミントン競技（男子学校対抗） 第3位
・平成24年度山形県高等学校新人体育大会
バドミントン競技（男子学校対抗） 第2位

長南 暁穂（羽黒高校2年）

・第12回全日本チアダンス選手権全国大会
Pom部門高校生Small編成 第2位

渡辺恵理奈（羽黒高校2年）

・第12回全日本チアダンス選手権全国大会
Pom部門高校生Small編成 第2位

野尻 玲菜（羽黒高校1年）

・第12回全日本チアダンス選手権全国大会
Pom部門高校生Small編成 第2位



優秀賞



作品名「お宮参り」
岸本 歩さん（東京都板橋区）



作品名「松原の紅葉」
高橋 智宏さん（新庄市）

入選



作品名「青い冬景色」
大場 美千代さん（舟形町：長沢第3）



作品名「沼（面）に写る紅葉」
中鉢 孝男さん（宮城県大崎市）

佳作



作品名「おまつり」
成澤 強さん（舟形町：洲崎）



作品名「背くらべ」
村岡 和久さん（新庄市）

審査員のコメント

例年と比べて作品数は減少となりましたが、作品の質が格段に上がっています。特に、そこに住んでおられる住民の生活が数多く見られ、温かい視線に春の息吹を、皆様より一足早く感じさせていただきました。
また、「広域性」という新しい特性が加味されつつあります。広い地域からカメラ好きの方々が参加され、舟形という町の名前も同時に広まることはたいへん喜ばしい限りです。（株）イシカワ 代表取締役社長 石川 泰助

▼問い合わせ／舟形町産業振興課商工観光班 ☎（32）2111（内線423）

平成24年度 舟形フォトコンテスト

舟形町にある豊かな自然、伝わる歴史、残したい暮らし、人…。そんな「舟形町の魅力」を写真を通して表現するこのコンテスト。文化、生活、風景、家族などをテーマに12名の方から計29点の応募がありました。

3月4日、審査会が行われました。結果は次のとおりです。

グランプリ

受賞されたみなさん
おめでとうございます。
作品は、若あゆ温泉
に展示します。

作品名「元気ハツラツ」
佐々木 茂さん
（秋田県大仙市）



受賞者のコメント

山形在住の写真仲間に、「舟形町の富長小学校で最後の相撲大会があるから、行ってみないか」と誘われ、校長先生に許可をいただき撮影した作品です。

写真の子は、会場に響き渡るような元気ハツラツとした声で会場を盛り上げていました。たいへん暑い日でありましたが、子どもたちの熱気に押され、生きいきとした表情を夢中になって最後まで撮影しました。

今回の受賞、ありがとうございました。

活動の足跡



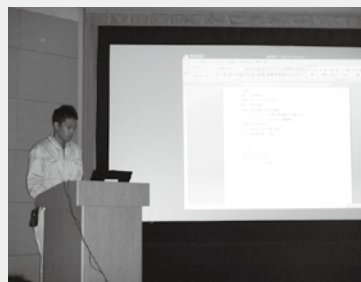
▲洲崎町内会のお祭り。大きな山車を子どもたちと一緒に引っ張りました。



▲「縄文炎祭」で弓矢体験を担当。



▲ブナ林散策と絵本の読み聞かせ。



▲堀内地区の地域資源を使った6次産業化プランを発表。



▲産業振興課のみなさんと一緒に。

井村隊員が舟形町で過ごした1年を写真で振り返ります。



▲消防団に入団。操法大会に出場。



▲被災地農園に白菜などを植える。



▲二ノ選定作業のお手伝い。

I will be back!!!



井村亮太

一人前になって、舟形へ恩返しをしに戻って来ます！お世話になりました。

自分たちのことは、自分たちで解決する。その気概があるおかげか、器用な方が多いことにも驚きました。お金を出せば道具が手に入り、業者に頼んで解決できる時代ですが、「自分の力で解決しようとする」、その姿勢をお手本にしたいです。

～あとがき～
井村隊員からのメッセージ
舟形町の生活で、地域のあり方、人としての生き方について深く考えました。都市部で育った私には、消防団活動や地域の祭り、町内会活動や地域と歩む学校行事など、初めての体験の連続でした。みなさんにとっては当たり前のことも、私にとっては地域の一人ひとりが自分の地域をつくっているということにとっても感激しました。

井村隊員が舟形町で見つけたもの



協力隊としての活動は「べご」の餌やりから始まりました。

「緑のふるさと協力隊」は、農山村に興味をもつ若者が、地域活性化を目指す地方自治体に、地球緑化センターから一年間派遣されるものです。平成24年4月11日から、緑のふるさと協力隊として舟形町にやってきた井村亮太さん（24歳）が、3月17日、その任期を終了し、舟形町を後にしました。井村隊員は、一年を振り返り、こう話してくれました。

緑のふるさと協力隊奮闘記

「緑のふるさと協力隊」になった理由は、色々な体験を通して『生きがいと誇りを持って働ける職業は何か』を探すためでした。広報「ふながた」にも連載した通り、農家の方々、グリーンツーリズムや林業に携わる方、学校の先生方、行政や介護職の方などから、色々な体験をさせていただきました。

さて、井村隊員は舟形町で何を見つけたのでしょうか。「舟形町は、田んぼや畑、家畜などと身近に触れ合える環境です。たくさん種類の作物を栽培したり、色々な農家さんの手伝いをしてきました。その中で次第にこのように考えるようになりました。私たちが生

心に残ったコトバたち

井村隊員が洲崎に住む方からいただいた言葉の一部を紹介します。

「モノ作りをやってみたら、どんな簡単なものでも作り上げることの難しさが分かる。高い・安いの前に、作り上げる苦労と実情を知れる。」

澤内商店 澤内義明さん

「『食欲が無いけど、木材の道具を使うことで食欲が出た』そのお客様の声の仕事のやりがいそのもの。」

㈲ワンツー 信夫正己さん

きるために必要なもの、それが「食べ物」。それを生み出す「農業」は世の中で一番誇りを持てる職業なのではないか、と。自らの力で育っていく農作物の力強さ、環境を整えるために人間が少しでも手助けすること、など農業の魅力を話す井村隊員。「舟形の農家さんが聞くと、なにバカなことか」と笑われるかな？（笑）そう話す井村隊員の目は輝いています。

「富田でトルコギキョウを栽培する進藤春男さんから、『一つの道のプロになれ！』と教えていただきました。農業することには楽しさと同じくらい厳しさがあると思います。自然が相手です。市場では価格が大きく変動します。だけど、30aの畑に白菜の苗を定植したときの達成感や、自分が世話したイチゴやトマトが日に日に成長する喜び、ハウス内に満開となったトルコギキョウを目にした時の感動は何事にもかえられません。この道を極めたいです。」

舟形町で見つけたもの：それを携え、舟形町から新たなスタートを切りました。

活動の拠点「ブナの実塾」

を栽培する進藤春男さんから、『一つの道のプロになれ！』と教えていただきました。農業することには楽しさと同じくらい厳しさがあると思います。自然が相手です。市場では価格が大きく変動します。だけど、30aの畑に白菜の苗を定植したときの達成感や、自分が世話したイチゴやトマトが日に日に成長する喜び、ハウス内に満開となったトルコギキョウを目にした時の感動は何事にもかえられません。この道を極めたいです。」

舟形町で見つけたもの：それを携え、舟形町から新たなスタートを切りました。

ふるさと通信

「ふるさと通信」全4号。緑のふるさと協力隊の井村亮太さんの奮闘記。舟形の魅力が満載です。舟形町HPからもご覧になれます。

ふるさと通信

「ふるさと通信」全4号。緑のふるさと協力隊の井村亮太さんの奮闘記。舟形の魅力が満載です。舟形町HPからもご覧になれます。

洲崎ばばくらぶ

祭りや御柴灯など、楽しく元気に洲崎町内を支える「洲崎ばばくらぶ」。只今、地元の会員募集中です。会長 森正志さんまで

山ちゃん日記 Vol.21

～ チャレンジ農業実践通信 ～



山ちゃんこと
山川指導監

大雪に見舞われた今年の冬もようやく終わりが近づいてきました。
先日、やまがた食産業クラスター協議会主催の「第4回やまがた米粉食品コンクール」が開催されました。米粉を利用した菓子、パン、麺など数多くの食品が出され、町からは「産直まんさく」が出品しました。まんさくでは舟形女神サブレなど数多くの米粉商品がつくられています。米粉は、もちもちした触感でおいしく、小麦粉と比べてヘルシーな食材です。また米粉の消費拡大は、食糧自給率の向上や環境保全にもつながる重要なものです。みんなで米の地産地消を拡大しましょう。

▼問い合わせ／チャレンジ農業実践塾（舟形町産業振興課農政班）
☎（32）2111（内線426）



コンクールに出品した米粉商品
「舟形女神サブレ」



冬季自然体験

わだい④

2月23日、生涯学習センターで長沢遊々塾「冬季自然体験学習」が行われ、長沢小学校の児童など94名が参加し、そり遊びなどをしました。「そり」は、肥料袋と段ボールを使用したもので、長沢親和会のみなさんから指導を受け、子どもたちが手作りしました。また、東北福祉大学の学生16名も参加し、長沢親和会の地域活動を体験しました。お昼は、長沢地区婦人会のみなさん手作りの豚汁で、心も体も温まりました。

涙、笑顔、49人の巣立ち

わだい⑤

舟形中学校卒業証書授与式が3月15日に行われ、49名の卒業生一人ひとりに西田校長から卒業証書が手渡されました。西田校長は式辞の中で「これからは支えてもらう側から、支える側になる。人を幸せにするための大志を抱いてほしい」と挨拶。
卒業生を代表して平村智咲乃さんは「3年間一緒に過ごした大切な日々を忘れません。この先、苦しいことがあっても、私たちはひたむきに挑戦し乗り越えてみせます。」と答辞を述べました。



3月9日、ふながたWinter Fes. 2013が若あゆ温泉ふれあい広場に青年団体「FITS」の企画で開催。たくさんの親子が訪れ、雪上かるたやそり滑りなど冬の遊びを満喫しました。



3月7日、舟形ほほえみ保育園でかもしがクラブの修了式が行われ、かもしがクラブリーダーの木島真紀さんから修了証が手渡されました。子どもたちの安全を地域でも守っていきましょう。



3月3日、生涯学習センターで「東部地区ふれあい卓球大会」を開催。小学1年生から80歳までの老若男女43名が参加。真剣な中にも、和気あいあいとした雰囲気の中での大会となりました。



世界でトップ3!!

わだい①

3月9～10日、米国フロリダ州オーランドで開催されたチアダンス全米選手権大会で、舟形町の3名が所属する羽黒高校チアリーディング部が、世界第3位という成績を収めました。「良い緊張感の中で持ち味のチームワークの良さを出すことができました。応援ありがとうございました。」と長南暁穂さん（西堀）は話してくれました。
今月25～26日に千葉の幕張メッセで行われる全国大会にも注目です！

Let's open the door to the world

わだい②

楯岡高校2年の渡邊千裕さん（長者原）が、ベネッセ中高生英語エッセイコンテストで最も優れた賞「特賞」を受賞しました。全国700以上の作品から1点だけ選ばれたものです。
もともと、英語は得意な方ではなかったという渡邊さんは「中学時代の英語の先生との出会いで英語に対する考え方が変わりました。英語力をもっともっと上げて、それを生かせる仕事につきたいです。」と将来の夢を話してくれました。



ヨガ教室

わだい③

2月21日、B&G海洋センターで「ヨガ教室」が開催され、20名が参加しました。今回のスタイルは「ハタヨガ」と呼ばれ、「ポーズ」「呼吸法」「瞑想」などの要素を取り入れ、体のバランスを整える効果が期待されます。
「ダイエットにも効果があつてうれしい。ストレス発散など、体も元気になるし、ヨガは良いことづくめですね。」と参加者の一人が話してくれました。



3月2日、ほほえみ保育園で1日入園が行われ、4月から入園する親子39組が出席。入園するにあたっての説明を受け、通園カバンや園児服などのサイズ合わせを行いました。



2月20日、農村環境改善センターでベタンク・フロッカー体験教室を行いました。頭と技術が求められる競技で、子どもからお年寄りまで楽しむことができます。



2月23日、舟形町婚活事業「恋の胸さわぎ2013winter」が新庄市内で開催。もがみ南部商工会青年部舟形支部の企画で、22名が参加し、3組のカップルが誕生しました。

▼舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/> 舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! News」は新鮮な情報が満載。

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、
提言・意見のほか、会員募
集やリサイクル情報（譲り
たい、譲ってほしい）、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介します。

まちづくり課 企画調整班
☎ (32) 2111 (内線313)

4月の納期

◆軽自動車税

4月30日(火)まで
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買しましょう。
1月のタバコ税は948,809円

4月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、10日(水)



2月15日に3歳児健診を受けたお子さんの中で
むし歯のなかったみなさんです。



斉藤 夢月ちゃん
(舟形第4)



高橋 泉吹ちゃん
(幅)



五十嵐彩歌ちゃん
(舟形第3)



大場 勇志くん
(終壇原)



照井 凛ちゃん
(長沢第1)



佐藤 大河くん
(舟形第3)



毎日いっぱい遊んで、
いっぱい食べて、歯
みがきも頑張ろうね！
(岸穂澄ちゃんのママより)



岸 穂澄ちゃん
(野)



津藤 哲仁くん
(舟形第3)

○空間放射線量測定結果 (3月1日測定)

測定場所	測定値(μsv/h)	
	0.5m	1m
舟形小学校	—	—
堀内小学校	0.04	0.04
富長小学校	0.04	0.05
長沢小学校	0.03	0.04

○水道水に含まれる放射性物質測定結果

舟形町役場：(2月14日測定)
ヨウ素、セシウム…不検出

新刊書の紹介

(町中央公民館図書室)



黒田 夏子／著者



何者

朝井リョウ／著者

就活の情報交換をきっかけに集まった
就活大学生。学生団体のリーダー、海外
ボランティア、手作りの名刺……自分を
生き抜くために必要なことは、何なのか。
就活大学生の自意識をリアルにあぶりだ
す長編小説。

史上最高齢・75歳で芥川賞を受賞した
「新人女性作家」のデビュー作。全文横
書き、かつ固有名詞を一切使わないとい
う日本語の限界に挑んだ文章には、「昭和」
の家庭に生まれた子が成長し、両親
を見送るまでの美しくしなやかな物語が。

平成25年度舟形町成人式実行委員を募集します

～自分たちの成人式を仲間と一緒に創りましょう～

舟形町教育委員会では、成人式までの準備や企画・運営な
どを行う実行委員を募集します。実行委員会は、ゴールデン
ウィークなどの帰省シーズンに開催しますので、進学や就職
で県外に在住されている方も応募できます。

思い出に残る「成人式」を仲間と一緒に創りあげましょう。



▼対 象／平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方
(平成25年度舟形町成人式対象者)

▼募 集 人 数／10名程度

▼活 動 内 容／実行委員会を開催し、成人式の日程やテーマの決定、式典
内容や記念品の選定、式次第(プログラム)の作成など

▼問い合わせ／舟形町中央公民館 ☎ (32) 2246

舟形文芸ひろば

短歌

花束を胸に片舎を去りし日の想ひは巡る三月の来ぬ

木瓜の花の会 佐藤 景雄(沖の原)

年新た降り積もりたる雪払ふアロエの花は健気に尖がる

木瓜の花の会 布川 美美子(横浜市)

断層峡谷をふくらみ流る雪解けの水に光は東より射す

木瓜の花の会 佐藤 和夫(西堀)

【千風会「きざし・日向ぼこ」】

くりかへす三寒四温になやまされまだ雪かさむ彼岸を迎ふ

千風会 大場 秀子(長沢第一)

遠くにはまだ霧氷林の見ゆ窓ごしの日射に孫と読みあひ日向ぼこ

千風会 小野 光子(真木野)

猫のよにじやれ遊ぶ吾子に窓からの日射しががよひ桃色日和

千風会 吉田 智子(盛岡市)

紅梅の芽をつひばみ旅立つひよどりの群の見ゆ青空日さす中に

千風会 畠山 ひろみ(木友)

「風花よ…」うつし世を透明に生くわが道に咲き香る白梅が笑まふ

千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽(舟形第四))

3・11の兆も知らずに聴きてゐし「フラタパークの春」きくたびに染みゆ

歌劇「フラタパークの春」シュトラウス作曲。大震災津波よりはや二年

千風会 景山 晃佑(仙台市)

俳句

納豆汁やうやく果てて春立ちぬ

木瓜の花の会 星川 政子(舟形第三)

目覚むれば屋根打つ音は雪解雨

木瓜の花の会 伊藤 良文(舟形第四)

銀盤にトリブルアクセル華やげり

木瓜の花の会 佐藤 孝子(舟形第二)

虎落笛ふとよみがへる母のこと

朝の会 井上 順子(野)

姫達磨横をむいてる余寒かな

朝の会 岸 良子(長沢第三)

痛む事生きてふ事と春を待つ

朝の会 大場 小夜子(内山)

竹林をゆらしゆらしつ雪しまく

朝の会 柏木 伸子(長沢第三)

如月の雪にぶつける独り言

朝の会 佐藤 昭子(長沢第一)

白鳥にいつ帰るかと訪ねけり

朝の会 高橋 ふき子(長沢第三)

里山でみんな笑顔で雛祭り

四季句楽歩 原田 正昭(光生園)

こんがりとのり餅焼いていろり端

四季句楽歩 菊池 忠男(光生園)

洗面の鏡を通し梅の花

四季句楽歩 渡部 捷一(光生園)

心しむ母の自慢の納豆汁

四季句楽歩 永沢 幸男(光生園)

爽やかな春風受けて散歩道

鈴木 谷五郎(西堀)



<安全横断5則>

- ①安全な場所を選ぶ。
- ②道路の端で必ず立ち止まる。
- ③左右の安全を確かめる。
- ④安全を確かめたら、すぐに渡る。
- ⑤横断中も左右の車の動きに気を配る。

まちづくり課 No.335

青いシグナル

道路横断に注意！

これから雪解けが進むと、歩行者の行動が活発になると予想されることから、歩行者の交通事故、特に高齢者の道路横断中の交通事故の発生が懸念されます。

- 歩行者は、道路を横断する時は手や旗などで明確に横断する意思表示をし、「いつでも・どこでも安全確認」を徹底しましょう。
- 運転者は、横断歩道の手前では減速して横断歩行者に備え、横断者がいる時は一時停止して歩行者を安全に横断させましょう。（道路横断の歩行妨害をした場合は、「横断歩行者等妨害等違反」になります。）また、高齢者を見かけたらその行動に注意をするとともに、横断歩道以外の場所でも「止まって、渡してあげる」思いやり運転をしましょう。

2月21日、1,556日続いた死亡事故「0」が途切れました。交通事故は一瞬で命をうばいます。ご家庭でも交通安全の声掛けをしましょう。

ふな こい

舟恋

～Vol.12～

～地域おこし協力隊員のつぶやき～

地域おこし協力隊の飯田雅子と小林信之です。このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域みなさんにお伝えしていきます。

今月のまちゃ隊員

2月24日、福寿野ボウリング大会に参加しました。約80名の参加者でボウリング場が貸切りに！子どもからご年配の方まで、はりきって参加されていました。私は散々な結果でしたが…それでもおもしろい！小林隊員は大活躍で、特別賞を受賞。私も来年は入賞できるように、こっそり練習しようと思います(笑)。



ボウリング大会の様子

議員さんへ説明している様子

今月のこばやし隊員

人前で話をするのが苦手だったのですが、舟形町の方は熱心に聞いてくださるので、今は好きだったりします。この日は、町議会議員さんに1年間の活動発表をしました。舟形には、「鮎」、「豊かな自然」など色々な魅力を感じますが、1番は「人」！「人」の魅力をもっと深く知り、舟形の方が輝く活動に繋げていきたいです！

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしのこと、想いを綴った日記（ブログ）をインターネットで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

- 飯田雅子ブログ『Earth Dayな日々』<http://www.treep.jp/blog/earthday/>
- ★小林信之ブログ『アユオの活動物語』<http://funagataayuo.blog.fc2.com/>

成人式を迎えました！



さとう まなみ
佐藤真奈美さん(沖の原)

- ◆自分を一言で…………… 天真爛漫
- ◆現在の職業は？…………… 農業＆産直まんさくでパート
- ◆好きな言葉は？…………… 気にはしても苦にするな
- ◆尊敬する人は？…………… 両親!!何歳になってもラブラブな夫婦♥
- ◆趣味は？…………… ドライブ、映画鑑賞、料理、ピアノ
- ◆舟形町の良いところは？… 自然豊かで人が温かいところ☆
- ◆10年後の舟形町は？…… 子どもがたくさんいる明るい町★
- ◆成人式を終えて…………… 自分に素直に、後悔のない人生を送りたい。

緑のふるさと協力隊

最終回

井村君がいく



「緑のふるさと協力隊」の井村亮太です。1年間舟形町内の地域活動や農作業のお手伝いをしてきました。3月17日をもって任期を終え、このコーナーは今回で終了となります。詳しくは12ページの「ふるさと新聞」をご覧ください。

今月の活動(2月16日～3月17日)

- 堀内小学校スキー大会
- 真木野で雪灯籠体験
- 産直「まんさく」であったかセール
- 「洲崎地区方言集」作成
- 活動発表会



ご馳走の準備の様子

2月16日 スキー大会開催の裏では…

堀小スキー大会が2月17日に2週間遅れで開催されました。その前日には、堀内地区のお父さん方が「地域のために」と夜遅くまでご馳走の準備をしていました。手作りでもてなそうとする姿に感動。舟形の人の魅力って、そういうところなのでしょうね。

2月2日～3月1日届出分

ご結婚おめでとう

舟形第3 佐藤 鉄也
真室川町 (庄司) 望

お誕生おめでとう

幅 佐藤 柚希 (渉 世)
舟形第3 大泉 桜空 (裕 也)
富田第1 阿部 蘭 (真 幸)
馬 形 中島 悠斗 (浩 章)

おくやみ申しあげます (世帯主)

内 山 山崎 竹松 86 (和 男)
長沢第1 石川吉太郎 74 (嘉 子)
大 平 野尻富美夫 57 (裕 子)
舟形第1 阿部ハツヨ 78 (本 人)
福 寿 野 早坂千代美 48 (守)
富田第1 加藤トシ子 91 (登喜義)
洲 崎 富樫喜和子 92 (本 人)
えんじゅ 沼澤キミヨ 92 (本 人)
ほなみ 沼澤 庄一 82 (本 人)

○掲載を希望される方は、届け出の際にお申し出ください。

人口と世帯

2 / 28 (現在)
男 : 2,961人 (-3)
女 : 3,097人 (±0)
計 : 6,058人 (-3)
世帯 : 1,913世帯 (+2)
()は前月比

選挙人名簿登録者数 (3/2現在)

男性 2,435人 計5,065人
女性 2,630人



高齢者宅の雪下ろし

地域のマンパワーでは間に合わない…

～やまがた除雪志隊したたい～

「よっこいしょ。お、だいぶ見えてきたな。」

上下の防寒着、手袋に長靴姿。スノーダンプを手際よく扱うと、雪に閉ざされた住宅がみるみる姿を現します。

2月17日、県除雪ボランティア「やまがた除雪志隊」のメンバー8名が町内2カ所で高齢者宅の除雪作業を行いました。これは、地域のマンパワーだけでは除雪が間に合わない豪雪集落の支援が目的です。県内外に広く協力を呼び掛け、現在、登録者は171名。尾花沢市などでも活動しています。

しかし、雪の中の作業は常に危険が伴います。今冬の雪下ろし・落雪事故などでの死傷者は県内で156名（3月5日現在）。そこで今回は、地域除雪作業のベテランの方や町内会長、民生児童委員、地元の役場職員なども作業に加わりました。参加者が除雪経験のある方々ということもあり、安全に作業を終えることができました。

言うまでもなく、雪国では除雪作業の基本は自分ですることです。そして、地域の協力で解決することが必要です。

そのような中での今回の取り組み。心からの「ありがとう」の言葉に対し、メンバーの一人の方がこう答えてくれました。

「困ったときはお互い様ですよ。また、来ますね。」

このような力の結集が、一人暮らしの高齢者の方や私たちに勇気と希望、そしてこれから考える機会を与えてくれました。ありがとうございました。

空欄に文字を入れてください

井村隊員からのメッセージ

「I will be ○○○○!!!」

郵便ハガキに、○に入る答えと住所・氏名・電話番号を明記してご応募ください。【×切：4/12必着】

▼応募先／〒999-4601 舟形町舟形263

舟形町役場 広報ふながたクイズ係
メールからの応募もできます。

▼アドレス／info@town.funagata.yamagata.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



★広報ふながたクイズ!

「1名様に若あゆ温泉入浴券
(2回分)プレゼント」

舟形若あゆ温泉
協賛

表紙の紹介

3月14日、舟形小学校で統合前最後の卒業式が行われ、黒坂玲子校長先生より23名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。



同日、町内で卒業式が行われました。

